○防衛省告示第二百二十七号

海上における空対空射撃訓練を次のとおり実施する。

平成二十五年十二月十三日

防衛大臣　小野寺五典

期　間　平成二十六年一月一日から同年二月二十八日までの間、〇七〇〇から一七〇〇まで。ただし、日曜日及び祝日を除く。

区　域　響灘沖海面の次の(ア)から(カ)までの六点を順次結んだ線及び(ア)の点と(カ)の点を結んだ線により囲まれる海面並びにその上空で海面から高度一〇、六六八メートルまでの間

(ア)　北緯三五度〇〇分一一秒　東経一三〇度〇一分五二秒

(イ)　北緯三四度四六分一一秒　東経一三〇度三一分五一秒

(ウ)　北緯三四度一七分一二秒　東経一三〇度一二分五二秒

(エ)　北緯三四度二五分一一秒　東経一二九度五五分五二秒

(オ)　北緯三四度三〇分一〇秒　東経一二九度五一分四六秒

(カ)　北緯三四度三五分四一秒　東経一二九度四五分五二秒

その他　一　射撃訓練は、前記区域に航空機が存在しないこと、また、射撃海面に船舶等が存在しないことを確認しながら実施する。

二　前記区域の各点の経緯度は、世界測地系の数値である。

○防衛省告示第二百二十八号

海上における空対空射撃訓練及び試験並びに水上標的に対する射爆撃訓練及び試験を次のとおり実施する。

平成二十五年十二月十三日

防衛大臣　小野寺五典

期　間　平成二十六年一月一日から同年二月二十八日までの間、〇七〇〇から一九〇〇まで。

区　域　若狭湾北方海面の次の(ア)から(オ)までの五点を順次結んだ線及び(ア)の点と(オ)の点を結んだ線により囲まれる海面並びにその上空で海面から高度二四、三八四メートルまでの間

(ア)　北緯三五度二七分一〇秒　東経一三六度〇九分四九秒

(イ)　北緯三七度一四分一一秒　東経一三六度〇九分四九秒

(ウ)　北緯三六度三三分一一秒　東経一三四度四四分五〇秒

(エ)　北緯三七度四〇分一〇秒　東経一三三度二四分五〇秒

(オ)　北緯三八度三三分一〇秒　東経一三四度〇一分五〇秒

その他　一　射撃訓練等は、前記区域に航空機が存在しないこと、また、射撃等海面に船舶等が存在しないことを確認しながら実施する。

二　前記区域の各点の経緯度は、世界測地系の数値である。

○防衛省告示第二百二十九号

海上における空対空射撃訓練及び水上標的に対する射爆撃訓練を次のとおり実施する。

平成二十五年十二月十三日

防衛大臣　小野寺五典

期　間　平成二十六年一月一日から同年二月二十八日までの間、〇七〇〇から一七〇〇まで。ただし、日曜日及び祝日を除く。

区　域　百里沖海面の次の(ア)から(オ)までの五点を順次結んだ線及び(ア)の点と(オ)の点を結んだ線により囲まれる海面並びにその上空で海面から高度一二、一九二メートルまでの間

(ア)　北緯三六度〇五分〇〇秒　東経一四一度二〇分四八秒

(イ)　北緯三六度三八分三六秒　東経一四一度二〇分四八秒

(ウ)　北緯三六度四〇分四三秒　東経一四二度一〇分四六秒

(エ)　北緯三六度〇九分五九秒　東経一四一度五九分五二秒

(オ)　北緯三六度〇五分〇〇秒　東経一四一度四六分〇四秒

その他　一　射撃訓練等は、前記区域に航空機が存在しないこと、また、射撃等海面に船舶等が存在しないことを確認しながら実施する。

二　前記区域の各点の経緯度は、世界測地系の数値である。

○防衛省告示第二百三十号

海上における水上標的に対する射爆撃訓練を次のとおり実施する。

平成二十五年十二月十三日

防衛大臣　小野寺五典

期　間　平成二十六年一月一日から同年二月二十八日までの間、〇七〇〇から一八〇〇まで。ただし、日曜日及び祝日を除く。

区　域　三沢沖海面の次の(ア)から(オ)までの五点を順次結んだ線及び(ア)の点と(オ)の点を結んだ線により囲まれる海面並びにその上空で海面から高度一〇、六六八メートルまでの間

(ア)　北緯四〇度五〇分一〇秒　東経一四二度一〇分四七秒

(イ)　北緯四〇度五〇分一〇秒　東経一四二度五九分四六秒

(ウ)　北緯四〇度四四分一〇秒　東経一四二度五九分四六秒

(エ)　北緯四〇度二四分一〇秒　東経一四二度三二分四七秒

(オ)　北緯四〇度二四分一〇秒　東経一四二度一三分四七秒

その他　一　射爆撃訓練は、前記区域に航空機が存在しないこと、また、射爆撃海面に船舶等が存在しないことを確認しながら実施する。

二　前記区域の各点の経緯度は、世界測地系の数値である。

人事異動

内閣

判事兼簡易裁判所判事に任命する（十二月十日）　森　大輔

内閣府

長谷川三千子　石原　進　中島　尚正

日本放送協会経営委員会委員に任命する（各通）（十二月十一日）

海上保安庁

（総務部政務課企画官）海上保安官　江原一太朗

国土交通省に出向させる（国土交通省自動車局安全政策課安全監理室長）国土交通事務官　奈良　裕信

海上保安官（総務部政務課企画官）に転任させる

二等海上保安監を命ずる（以上十二月九日）

防衛省

（大臣官房参事官・大臣官房審議官事務代理）防衛書記官　田中　聡

大臣官房審議官事務代理を解く

大臣官房審議官を命ずる（十二月九日）

叙位・叙勲

○叙位

従五位に叙する（各通）　青木　弘義　後田　寛孝　下村　茂　内藤　政利　天野　軍吉　梅木　正信　新藤　康助　中島淳一郎　深川　信一　村田　山夫

正六位に叙する（各通）　鷺谷　郁夫　佐藤　明男　水津　幹史

従六位に叙する（各通）　小山　勝範　佐藤　龍雄　武川清兵衛

正七位に叙する（各通）　小坂　功

従七位に叙する（以上十一月七日）（北海道教育大学名誉教授）　石田　洋至

従四位に叙する　正八位　阿部　光一　金子　幸美

従五位に叙する（各通）　黒瀬　君香　田久保敏夫　牧野　勝　森田　厚　與那覇勝子

正六位に叙する（各通）　池脇　重夫　生沼　勝義　島田　澄夫　祖父江國夫　森下　春夫

従六位に叙する（各通）　岡嶋　晧　尾形　律行

正七位に叙する（各通）　遠藤　弘　佐藤　洋輔　仲谷　茂　樋口　清六

従七位に叙する（各通）（以上十一月八日）（岐阜大学名誉教授）　平松　宏一

（神戸大学名誉教授）　三木谷良一

正四位に叙する（各通）